2021年 重要港湾

苅田港

PORT OF KANDA

福岡県

福岡県苅田港務所
TEL093-434-0585【庶務課】
TEL093-434-0586【港営課】
TEL093-434-0587【工務課】
FAX093-436-2875

Ⅰ 苅田港の沿革

本港は、国が進めた出炭奨励政策により、昭和14年に国が筑豊炭の積出港として修築に着手し、昭和19年に岸壁及び橋出桟橋の竣工とともに供用を開始した。

第2次世界大戦後、本港は、一時的に開発が阻止されたものの、鉄とともに石炭が戦後復興の重点産業とされたことにより、筑豊炭の出炭量の増大で活況を取り戻し、昭和26年には重要港湾、準特定重要港湾に指定され、同年、福岡県が港湾管理者となって、昭和29年に福岡県苅田港務所が設置された。

昭和20年代半ばに、我が国の産業が急速に発展し、産業製品等の内外貿易が飛躍的に伸び、本港は海上輸送の好位置にあって、昭和43年には貿易港として開港、翌昭和44年に木材輸入港として指定され、港勢を伸ばした。

昭和31年の九州電力㈱苅田(かりた)発電所の火力発電開始をはじめ、セメント関連企業、木材関連企業等の進出・操業が相次ぎ、昭和50年には日産自動車㈱九州工場が生産を開始した。

県は、更なる企業誘致を進めるため、臨海工業用地（1号埋立地、昭和34～40）、小波瀬工業用地（昭和40～47）、松山工業用地（昭和47～54）、臨海工業用地（2号埋立地、昭和52～61）等の埋立造成を行うとともに、昭和45年に本港10号岸壁、昭和48年にフェリー埠頭、昭和52年に松山木材岸壁、昭和54年に南港7Ｂ岸壁の供用開始など、港湾施設の整備・拡充を図り、背後に広大な工場群を起ち上げ貿易港への発展を図った。

平成6年には年間貨物取扱量が初めて3,000万トンを超え、平成9年には3,500万トンと順調に増加した。平成10年から景気低迷の影響を受けて減少に転じ、その後、3,000万トン台で推移し、平成21年には1ヶ月あたりの輸入コストの影響で2,600万トンとなったが、平成22年以降は増加に転じ、平成29年は3,720万トンと過去最高を更新した。

一方、港湾の整備・拡充も着々と進めており、南港地区では平成11年に南航路を水深－10m、航路幅190mに拡幅整備して南港10号岸壁とともに供用を開始した。平成22年には耐震強化岸壁の整備や南航路を300m延伸工事に着手し、平成23年に完成した。加えて、野積場整備も進めており、南港地区の利便性及び機能性が飛躍的に向上した。本港地区では、平成16年に本港13号岸壁がアンローダーとともに供用開始し、バラ貨物の荷役量も増加した。また、苅田港地区では、第2本港路が水深－12m、航路幅200m、延長12,300mで供用を開始した。松山地区では、平成17年にトヨタ自動車九州㈱のエンジン工場が操業開始した。

新松山地区では船舶の大型化と内外貿易貨物の増大に対応した埠頭の整備並びに臨海部用地の需要に対応した工業団地の造成を行い、平成27年度から工業団地（約40万㎡）の分譲を開始。ユニ・チャームプロダクツ㈱や外資系バイオマス発電企業等の進出により、令和元年度に団地は完売した。平成29年度からは、更なる企業進出に向け、新たな工業用地の一部として、約31万㎡の造成を行っている。

同時に港湾施設の整備を進め、平成30年度に新松山51、52号野積場を、令和元年度に新松山5号岸壁を一部供用開始、令和2年度には、新松山13号岸壁及び泊地の供用開始（暫定－10m）を行い、バイオ燃料第1船が着岸した。

本港の周辺では、平成18年に北九州空港の開港、東九州自動車道（北九州ＪＣＴ～苅田北九州空港ＩＣ）の開通、平成28年に東九州自動車道の北九州市～宮崎市間が全線開通したことにより、本港は港湾、高速道路、空港が半径５ｋｍ圏内で利用可能となる、陸・海・空の三拍子が揃った物流の結節点として、高いポテンシャルを有する港湾となった。

今後、苅田港の役割は、北九州・京築地域の物流拠点として、ますます大きくなるものと期待されている。

昭和13年 苅田港修築計画書閣議決定
〃 14年 内務省直轄工事として着手
〃 17年 臨海工業用地造成工事着手
〃 19年 岸壁機構一部竣功し送炭開始
〃 26年 重要港湾に指定
〃 〃 準特定重要港湾に指定
〃 29年 苅田港務所設置
〃 31年 九州電力㈱苅田発電所発電開始
〃 33年 石炭荷役機械設備工事着手（35年3月完成）
〃 34年 臨海工業用地造成工事着手
（1号埋立地1,511,000㎡ 39年完成）
〃 35年 昌栄臨港鉄道石炭輸送開始
〃 37年 石炭積込施設完了（14,000㎡）
〃 39年 臨港地区指定
〃 40年 小波瀬工業用地造成着手（1,980,000㎡47年完成）
〃 〃 臨港地区に分区指定
〃 43年 貿易港として開港
〃 〃 九州開発開出張所開所
〃 44年 港湾区域変更
〃 〃 木材輸入港の指定
〃 47年 門司海上保安部苅田分室開所
〃 〃 松山工業用地造成工事着手（549,000㎡）
〃 〃 財団法人苅田フェリー埠頭公社設立
〃 49年 門司植物防疫所苅田出張所開所
〃 50年 日産自動車(株)九州工場操業開始
〃 51年 苅田港港湾施設概要の公示（県告示第1347号）
〃 52年 松山工業用地造成工事（第1工区）完成291,000㎡
〃 〃 本港2号岸壁、松山永国貯木場供用開始
〃 〃 松山木材岸壁供用開始
〃 〃 臨海工業用地造成工事着手（2号地1,600,000㎡61年完成）
〃 53年 石炭荷役機械改良工事完成
〃 54年 港湾2号臨岸壁供用開始
〃 57年 かんだポート・トラジオ開局（VHF16チャンネル）
〃 61年 無線検疫港に指定
〃 62年 財団法人苅田フェリー埠頭公社解散
平成 3年 松山工業用地造成工事（第2工区）完成258,000㎡
〃 〃 南航路（－7.5m）供用開始
〃 5年 南港3号岸壁（－8m）供用開始
〃 7年 新松山埋立事業認可（平成7年2月）
〃 8年 南港3号岸壁沖側180m供用開始
〃 11年 南港2号C岸壁供用開始
〃 〃 南航路（－10m）供用開始
〃 〃 南港10号岸壁供用開始
〃 16年 松山小型船溜まり供用開始
〃 〃 本港13号（－13m）岸壁供用開始
〃 〃 本港13号岸壁にアンローダー設置、供用開始
〃 17年 苅田港上屋安置開所
〃 〃 トヨタ自動車九州（株）苅田工場操業開始
〃 18年 北九州空港開港
〃 〃 東九州自動車道（北九州JCT～苅田北九州空港IC）開通
〃 21年 臨海緑地供用開始
〃 22年 南航路（－10m,幅300m）供用開始
〃 〃 南港7D岸壁耐震強化工事完成
〃 26年 東九州自動車道（苅田北九州空港IC～行橋IC）開通
〃 〃 〃 （行橋IC～椎田南IC）開通
〃 27年 新松山臨海工業団地（1工区）分譲開始
〃 28年 東九州自動車道（北九州～宮崎間）全線開通
令和元年 第２本航路（-12m、幅200m）供用開始
〃 2年 新松山５号（A,B,C,D）岸壁供用開始
〃 〃 VTISセンター開設（委託）
〃 〃 新松山13号（暫定－10m）岸壁、新松山5号E岸壁、新松山7号（暫定－5.5m）岸壁供用開始

Ⅱ 自然状況

(1)位置及び地勢 ▶

苅田港は、福岡県の東部北緯33度47分、東経131度0分に位置し、東は周防灘と接し、背後は松山、高城山、二先山等一連の山々に接している。

(2)地　　質 ▶

海底は遠浅で、表層は砂まじりの泥土で錨泊に適し、下層は礫まじり泥土である。

(3)気　　象 ▶

瀬戸内海の西に有り、気候は温暖で降雨量も少なく、海風も年間を通じて少ない。季節別特徴としては、冬季は海に向かって吹く風が多く、陸に向う風は、初夏に多い。

(4)潮　　流 ▶

潮流のパターンは、下げ潮においては、初期は東南東方向に流れ出し、最強時には南東に、さらに南南東となり、時計廻りの向きに変わる。上げ潮の初期は北西で、次第に西北西から北西の向きに流れが変っていく。流速は、下げ潮の表層で4～20cm／s、上げ潮の表層で5～19cm／s、底層は1～11cm／s、で表層の方が少し速い。

恒流では、表層が南東方向に2.0～7.8cm／s、底層はそれを補う形で北西方向に0.7～4.4cm／sであった。調和分析によると、この海域の潮流は半日周期（M2）が卓越し、潮汐による潮流である。

(5)潮　　位 ▶

令和元年8月現在

既往最高潮位	（＋）5.58m 昭和25年9月13日
さく望平均満潮面	（＋）3.83m
平　均　潮　位	（＋）2.10m
東京湾平均海面	（＋）1.93m
さく望平均干潮面	（＋）0.14m
工事用基準面（港湾管理用基準面）	（±）0.00m
既往最低潮位	（－）0.70m 平成2年12月3日

令和２年風向別風速頻度表

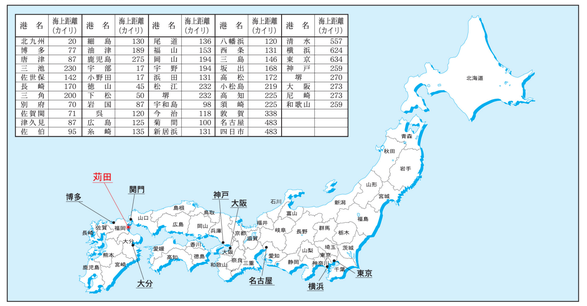
（令和2年1月1日から令和2年12月31日まで）

（大例 ①0～4.9 ②5～9.9 ③10～14.9 ④15～ 単位m／sec）苅田

	1月				2月				3月				4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				計
	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	
CALM	8				10				3				10				5				5				3				5				2				5				3				59
N	30	24			23	13			46	31			35	26	4		34	13			26	7			48	9			46	5			48	51	2		49	59	2		35	8			32	6			712
NNE	29	8			26	14			25	8			17	11	1		36	5			31	3			22	1			19	5			30	43			36	56	9		25	2			16	2			480
NE	15	3			19	7			27				23				31	1			24	1			28	1			24	2			33	8	1		19	20			11	1			11	5			315
ENE	16	6			21	9			56	4	2		32	5			75	25			50	63	2		56	13			63	24			2	33	5	3	4	20	14	1	23	7			13	1			636
E	33	13			37				36	10	2		24				63	27			75	18			61	6			83	11	1		36	7			38	28	5		35	3			11				626
ESE	33				49	3			45				34	4			65	22			78	10			64	13			66	32	1		43	12	10	2	25	10			35	1			16				673
SE	24	1			44	1			42				21	2			31	11			39	10	1		74	21			49	18			32	4	2		29	7			22				13				502
SSE	19	4			25				22				11				22				15	7			43	21			25	1			20	1	1		19	2			29	1			18				306
S	16	1			16	1			14				13				8				10				30	3			14	6			11	2	3	1	8				22	1			9				189
SSW	28				36	1			24	1			13	13			13				8	7			22	6	2		12	12			17	9	4	2	9				27				24	1			291
SW	43	4			25				34	2			16	7			10	2			19	12			14	9	1		25	12			17	12	4	2	18				40				75	3			406
WSW	51	12	2	1	53	3	3		45	2			25	23	2		32	7			22	11			24	11	1		34	20	1		21	7			38	5			66	20			44	0			440
W	52	56	11	3	17	35	29		18	37	11	1	24	42	8		18	29	6		11	13			21	15			13				19				16	10			35	31			35	30	5		652
WNW	41	39			22	27	8		35	40	8		41	49	4		28	20			33	5			22	10			26				32	5			47	28			47	38	2		42	53	16	2	770
NW	41	18			29	47	2		50	35	2		48	70	3		33	34			52	28			35	23			49	20			45	20			83	30			80	38	2		46	83	14		1,060
NNW	33	16			35	10			39	11	2		38	15	6		43	15			41	8			29	5			38	3			47	9			45	10			56	16			51	19	1		641
合計	612	209	19	4	659	171	42		630	185	28	1	425	267	28		627	211	6		638	178	3		583	158	3		591	151	2		483	189	38	18	474	258	12		565	130	5		481	223	36	2	8,758

(6)関係各港との距離 ▶

港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)
北九州	20	細島	130	尾道	136	八幡浜	120	清水	557
博多	77	油津	189	福山	153	西条	131	横浜	624
唐津	87	鹿児島	275	岡山	194	三島	146	東京	634
三池	230	宇部	17	宇野	194	坂出	168	神戸	259
佐世保	142	小野田	17	呉	田	131	高松	172	堺	270
長	170	徳山	45	松	江	232	小松島	219	大阪	273
三角	200	下松	50	宇野	232	高知	225	尼崎	273
牛深	70	岩国	87	宇和島	98	須崎	225	和歌山	259
佐賀関	71	呉	120	今治	118	釜賀	338		
津久見	87	広島	125	菊間	100	名古屋	483		
佐伯	95	糸崎	135	新居浜	131	四日市	483		



Ⅲ 港湾区域

松山三角点（標高127.89m北緯33°48′21″9408東経130°59′08″8349）から321°30′ 370mの地点、同地点から32°05′55″1, 439mの地点、同地点から81°40′58″10,942mの地点、同地点から125°20′07″3,895mの地点、同地点から188°16′52″610mの地点、同地点から245°42′11,227mの地点及び同地点から249°31′11″ 3,127mの地点を順次結んだ線及び陸岸に囲まれた海面。

Ⅳ 港域

苅田港東防波堤灯台（北緯33°47′49″東経131°00′48″）から202° 520mの地点を中心とする半径3,000mの円内の海面。

Ⅴ 港勢

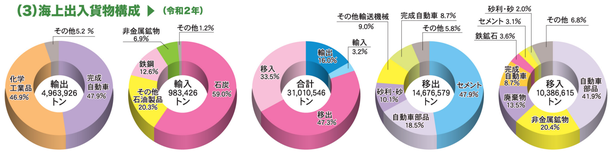
(1)入港船舶トン数階級別推移 ▶ （平成29年～令和2年）

種別		平成29年 隻数	平成29年 総トン数	平成30年 隻数	平成30年 総トン数	令和元年 隻数	令和元年 総トン数	令和２年 隻数	令和２年 総トン数
30,000総トン以上	外航	265	10,257,314	216	8,163,174	220	8,493,502	146	5,642,717
	内航	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	265	10,257,314	216	8,163,174	220	8,493,502	146	5,642,717
30,000総トン未満10,000総トン以上	外航	260	5,970,801	260	6,036,315	234	5,396,696	175	4,045,258
	内航	533	6,193,142	555	6,433,026	645	7,513,775	659	7,680,588
	計	793	12,163,943	815	12,469,341	879	12,910,471	834	11,725,846
10,000総トン未満6,000総トン以上	外航	13	106,360	10	83,217	10	80,747	12	89,292
	内航	243	2,005,252	238	1,966,146	164	1,386,842	117	997,768
	計	256	2,111,612	248	2,049,363	174	1,467,589	129	1,087,060
6,000総トン未満3,000総トン以上	外航	26	134,286	33	171,652	16	78,160	27	135,625
	内航	1,006	4,364,393	1,000	4,354,230	987	4,434,634	992	4,528,291
	計	1,032	4,498,679	1,033	4,525,882	1,003	4,512,794	1,019	4,663,916
3,000総トン未満1,000総トン以上	外航	118	230,936	90	166,526	97	187,004	93	187,365
	内航	756	1,770,786	810	1,918,139	717	1,619,316	592	1,340,257
	計	874	2,001,722	900	2,084,665	814	1,806,320	685	1,527,622
1,000総トン未満500総トン以上	外航	1	652	1	796	1	796	—	—
	内航	2,308	1,750,980	2,355	1,702,452	2,261	1,607,244	2,098	1,494,679
	計	2,399	1,751,632	2,356	1,703,248	2,262	1,608,040	2,098	1,494,679
500総トン未満5総トン以上	外航	—	—	—	—	—	—	—	—
	内航	4,308	1,573,844	4,348	1,598,816	4,078	1,524,048	3,957	1,499,216
	計	4,308	1,573,844	4,348	1,598,816	4,078	1,524,048	3,957	1,499,216
計	外航	683	16,700,349	610	14,621,680	578	14,236,905	453	10,100,257
	内航	9,244	17,658,397	9,306	17,972,809	8,852	18,085,859	8,415	17,540,799
	計	9,927	34,358,746	9,916	32,594,489	9,430	32,322,764	8,868	27,641,056

(2)海上出入貨物推移 ▶ （平成28年～令和2年）

年次	輸移出入計	外貿 輸出	外貿 輸入	外貿 輸出入計	内貿 移出	内貿 移入	内貿 移出入計
平成28年	35,292,782	6,388,721	1,730,749	8,119,470	16,006,679	11,166,633	27,173,312
平成29年	37,208,899	7,453,286	1,916,543	9,369,829	16,165,280	11,673,790	27,839,070
平成30年	36,373,764	6,279,186	1,590,727	7,869,913	16,770,483	11,748,838	28,503,851
令和元年	36,004,962	6,006,371	2,255,595	8,261,966	16,166,761	11,576,235	27,742,996
令和２年	31,010,546	4,963,926	983,426	5,947,352	14,676,579	10,386,615	25,063,194

(3)海上出入貨物構成 ▶ （令和2年）



Ⅵ 港湾施設

(1)水域施設 ▶

施設の種類	名称	位置	水深(m)	幅員(m)	延長(m)
航路	苅田港本航路	本港10号泊地から東方港外に至るまで	－10	250	11,080
	苅田港南航路	南港10号泊地から苅田港本航路に至るまで	－10	300	2,140
	松山小型船だまり航路	松山小型船だまり泊地から松山入港岸壁に至るまで	－2	30	600
	苅田港第２本航路	本港13号泊地から東南東方港外に至るまで	－12	200	12,300

施設の種類	名称	位置	水深(m)	面積(千㎡)
泊地	本港13号泊地	本港13号岸壁前面	－13	470
	本港10号泊地	本港10号岸壁前面	－10	166
	本港7号泊地	本港7号岸壁前面	－7.5	45
	本港6号泊地	本港6号岸壁前面	－6.5	42
	本港5号泊地	本港5号岸壁前面	－5.5	37
	本港4号泊地	本港4号岸壁前面	－4.5	94
	本港3号泊地	本港3号物揚場前面	－3	68
	南港7号A泊地	苅田港南第1号灯浮標から7号A岸壁前面まで	－7.5	1,173
	南港7号B泊地	フェリー埠頭先端から南港7号B岸壁前面まで	－7.5	94
	南港7号C泊地	南港7号C岸壁前面	－7.5	8
	南港5号泊地	南港5号岸壁前面	－5.5	20
	南港4号泊地	南港4号岸壁前面	－4.5	166
	松山泊地	松山ドルフィン前面	－10	71
	松山1号泊地	松山木材岸壁前面	－10	141
	本港2号泊地	本町2号A5物揚場前面	－2	10
	南港7号フェリー埠頭	南港フェリー岸壁前面	－7.5	70
	南港10号泊地	南港10号岸壁前面	－10	492
	松山小型船だまり泊地	松山小型船だまり前面	－2	23
	本港第２船だまり泊地	本港第２船だまり船溜場前面	－2	44
	新松山13号泊地	新松山13号岸壁前面	－13（暫定－10）	205
	新松山12号泊地	新松山12号岸壁前面	－12（暫定－5.5）	72
	新松山7号泊地	新松山7号岸壁前面	－7.5（暫定－5.5）	52
	新松山5号泊地	新松山5号岸壁前面	－5.5	85

(2)けい留施設（公共）▶

施設の種類	名称	位置	水深(m)	延長(m)	けい留能力 重量トン	けい留能力 バース数	エプロン幅(m)
岸壁	本港13号岸壁	京都郡苅田町港町23番6	－13	260	40,000	1	20
	本港10号岸壁	京都郡苅田町港町23番地先	－10	370	10,000	2	20
	本港7号岸壁	京都郡苅田町港町23番地	－7.5	130	5,000	1	20
	本港6号岸壁	京都郡苅田町港町3番地	－6.5	110	3,000	1	15
	本港5号岸壁	京都郡苅田町港町2番地	－5.5	150	2,000	2	15
	本港4号岸壁	京都郡苅田町港町1番地	－4.5	386	700	6	15
	南港10号岸壁	京都郡苅田町新浜町8番14	－10	340	10,000	2	20
	南港7号A岸壁	京都郡苅田町長浜町50番地地先	－7.5	130	5,000	1	20
	南港7号B岸壁	京都郡苅田町新浜町6番地地先	－7.5	260	5,000	2	20
	南港7号C岸壁	京都郡苅田町新浜町8番13地先	－7.5	130	5,000	1	20
	南港7号D岸壁	京都郡苅田町新浜町5番3	－7.5	230	5,000	1	20
	南港5号岸壁	京都郡苅田町新浜町8番地地先	－5.5	360	2,000	4	15
	南港4号岸壁	京都郡苅田町長浜町49及び51番地	－4.5	440	700	7	15
	フェリーA岸壁	京都郡苅田町新浜町2番2	－7.5	195	7,500	1	20
	松山D物揚場	京都郡苅田町松山1番地	－10	580	10,000	2	－－
	松山木材岸壁	京都郡苅田町松山1番地	－10	185	10,000	1	20
	新松山5号A岸壁	京都郡苅田町松山1番地	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山5号B岸壁	京都郡苅田町松山1番地	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山5号C岸壁	京都郡苅田町松山1番地	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山5号D岸壁	京都郡苅田町松山1番地	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山5号E岸壁	京都郡苅田町新松山4丁目3番地	－5.5	100	2,000	1	20
	新松山7号岸壁	京都郡苅田町新松山4丁目3番地 (暫定－5.5)	130	6,000	1	1	20
	新松山3号岸壁	京都郡苅田町新松山4丁目1番地 (暫定－3.5)	260	40,000	1	20	
浮桟橋	本港浮さん橋	京都郡苅田町港町1番地	－3	10×2+5	－－	－－	
	本港第２船だまり浮桟橋１	京都郡苅田町港町地先	－2	169	－－	－－	
	本港第２船だまり浮桟橋２	京都郡苅田町港町地先	－2	101	－－	－－	
物揚場	本港３号物揚場	京都郡苅田町港町1番地	－3	351	－－	－－	7
	南港３号物揚場	京都郡苅田町新浜町7番地	－3	180	－－	－－	10
	松山物揚場	京都郡苅田町松山1番地	－2	100	－－	－－	10
	松山小型船だまりC物揚場	京都郡苅田町松山1番61	－2	80	－－	－－	7.6
	松山小型船だまりD物揚場	京都郡苅田町松山1番61	－2	140	－－	－－	6
	港町２号A物揚場	京都郡苅田町港町	－2	119	－－	－－	10
	港町２号B物揚場	京都郡苅田町港町	－2	175	－－	－－	10
	港町３号物揚場	京都郡苅田町港町	－3	250	－－	－－	10
	港町４号物揚場	京都郡苅田町港町	－4	150	－－	－－	10
船揚場	松山小型船だまり船揚場	京都郡苅田町松山1番61	－2	30	－－	－－	－－
	港町船揚場	京都郡苅田町港町	－2	30	－－	－－	－－
	本港第２船だまり船揚場	京都郡苅田町港町	－2	30	－－	－－	－－

(3)防波堤その他 ▶

施設の種類	名称	位置	延長(m)
防波堤	北防波堤	京都郡苅田町鳥越町地先	1,017
	東防波堤	京都郡苅田町大字長浜町字神島4499番地の2北側地先	400
	南防波堤	京都郡苅田町大字長浜町字神島4499番地の2南側地先	885.7
	防波堤（松山）	京都郡苅田町鳥越町地先	252
	松山防波堤	京都郡苅田町鳥越町地先	440
	松山小型船だまり防波堤	京都郡苅田町松山1番61地先	385
	本港第２船だまり防波堤	京都郡苅田町港町地先	425
防砂堤	防砂堤	京都郡苅田町新浜町1番地の3地先	101
防潮堤	浜町防潮堤	京都郡苅田町磯浜町1丁目2番1号地先	44

施設の種類	名称	位置	延長(m)	敷地幅(m)
護岸	浜１号護岸	京都郡苅田町磯浜町	126	7
	浜２号護岸	京都郡苅田町磯浜町2丁目1番地の3	310	5
	工護岸	京都郡苅田町港町	76	4.5
	本港３号物揚場護岸	京都郡苅田町港町1番地	28	4
	内護岸	京都郡苅田町港町1番地	80	5
	本港埠頭１号護岸	京都郡苅田町港町23番地	500	6
	本港埠頭２号護岸	京都郡苅田町港町23番から23番14まで	238	5
	本港埠頭３号護岸	京都郡苅田町港町23番地	395	3
	本港13号岸壁A護岸	京都郡苅田町港町23番5	61	17.4
	本港13号岸壁B護岸	京都郡苅田町港町23番5	354	0.8
	長浜護岸	京都郡苅田町長浜町	1,069	11
	南原護岸	京都郡苅田町蓑川町1番地2から同町富久町2丁目34番地まで	1,720	11～13
	小波瀬工業用地護岸	京都郡苅田町新浜町	3,110	2
	南港7号A岸壁取付護岸	京都郡苅田町長浜町50番地	50	4
	南港7号B岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町4	30	4
	南港4号岸壁取付護岸	京都郡苅田町長浜町51番地	55	4.5
	南港3号物揚場岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町7番地	60	3.7
	南港中央C護岸	京都郡苅田町新浜町7番地	52	10
	松山木材岸壁取付護岸	京都郡苅田町松山1番地	60	3
	松山物揚場取付護岸	京都郡苅田町松山1番地	30	3.5
	松山１号護岸	京都郡苅田町松山1番地	154	3.5
	松山２号護岸	京都郡苅田町松山1番地	113	2.7
	松山３号護岸	京都郡苅田町松山1番地	3.6	3
	松山A護岸	京都郡苅田町松山1番地	1,324	1.5
	松山B護岸	京都郡苅田町松山1番地	1,048	1.5
	松山C護岸	京都郡苅田町松山1番地	1,050	1.3
	松山D護岸	京都郡苅田町松山1番地	341	4.5
	松山小型船だまりA護岸	京都郡苅田町松山1番61	108	1.2
	松山小型船だまりB護岸	京都郡苅田町松山1番61	10	0.8
	松山小型船だまりC護岸	京都郡苅田町松山1番61	19	3
	新松山A護岸	京都郡苅田町松山1番地10番1地先	1,140	8.5
	新松山B護岸	京都郡苅田町松山1番地 〃	840	29.8
	新松山内護岸	京都郡苅田町松山1番地 〃	1,140	27.7
	幸町１号護岸	京都郡苅田町幸町	42	0.5
	幸町２号護岸	京都郡苅田町幸町	104	3.5
	幸町３号護岸	京都郡苅田町幸町	201.5	3.5
	フェリーA護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	230	11
	フェリーB護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	74	11
	フェリーA岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	15	3.6
	南港7号D岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	30	3.6
	南港7号D岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	30	11
	松山D5号岸壁取付護岸	京都郡苅田町松山1番地	35	4.3
	新松山5号岸壁取付護岸	京都郡苅田町新松山4丁目3番地	29	20
	新松山13号岸壁取付護岸	京都郡苅田町新松山4丁目2番地